

市議会に関するアンケート調査にご協力ありがとうございました。

市議会にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
市議会では、これまで、「開かれた議会」、「親しまれる議会」を目指して様々な改革を積極的に進めてまいりました。

その一環として、この度、市内全域から無作為抽出で20歳以上の3000名の市民の皆様にご協力をお願いいたしましたところ、805名の方よりご回答いただきました。

アンケート内容はもとより、貴重なご意見を沢山いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

アンケート結果を踏まえ、当委員会で皆さんの意見を十分に尊重し、議論を深め、今後の議会改革に取り組んでまいります。

尚、4月28日(土)に市民の皆様を対象として、「議会改革と議会の活性化」と題して講演会を、石川県西田幾多郎記念哲学館にて、開催いたしますので、多くの市民の皆様にご参加いただきたく、宜しくお礼申し上げます。

議員定数検討特別委員長 別宗 明敏
かほく市議会議長 竹内 幹雄



KAHOKU

かほく市 議会だより

第33号(臨時号)

第33号 発行日/平成24年4月15日

編集/かほく市議会広報特別委員会

発行/石川県かほく市議会 〒910-8588 石川県かほく市宇野宮二81番地

Eメール gikai@city.kahoku.ishikawa.jp
076(283)7126 FAX 076(283)7188



議員定数検討特別委員会



全議員が委員となって審議中

市議会アンケート 結果報告号

CONTENTS

アンケート集計結果報告 2~15

お礼、講演会のご案内 16

かほく市議会 講演会 開催のお知らせ

日時 / 平成24年4月28日(土)午後2時~

場所 / 石川県西田幾多郎記念哲学館(ホール)

演題 / 「議会改革と議会の活性化」

講師 / 山梨学院大学 法学部政治行政学科教授

江藤俊昭 氏 1956年東京都生まれ。

主な著書 「図解 地方議会改革」

「よくわかる世界の地方自治」(共著)

「討議する議会」など多数。



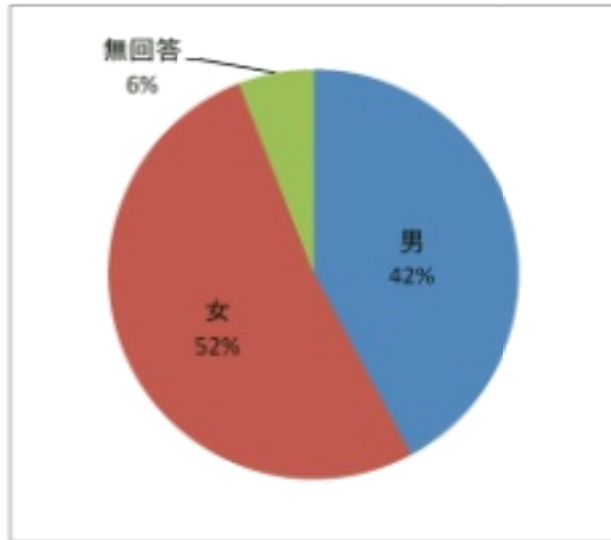
皆さま、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

議会だよりは、国会図書館にも送付されています。

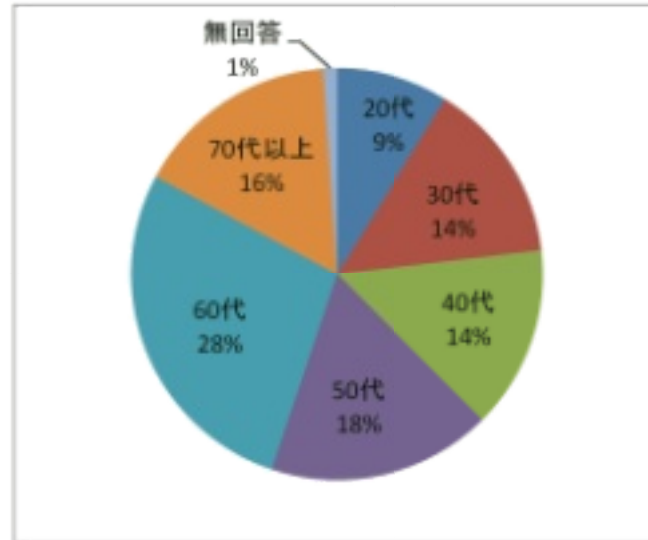
印刷コスト 1部 26円(発行部数 11,500部)

問1 あなたの性別と年齢を教えてください。

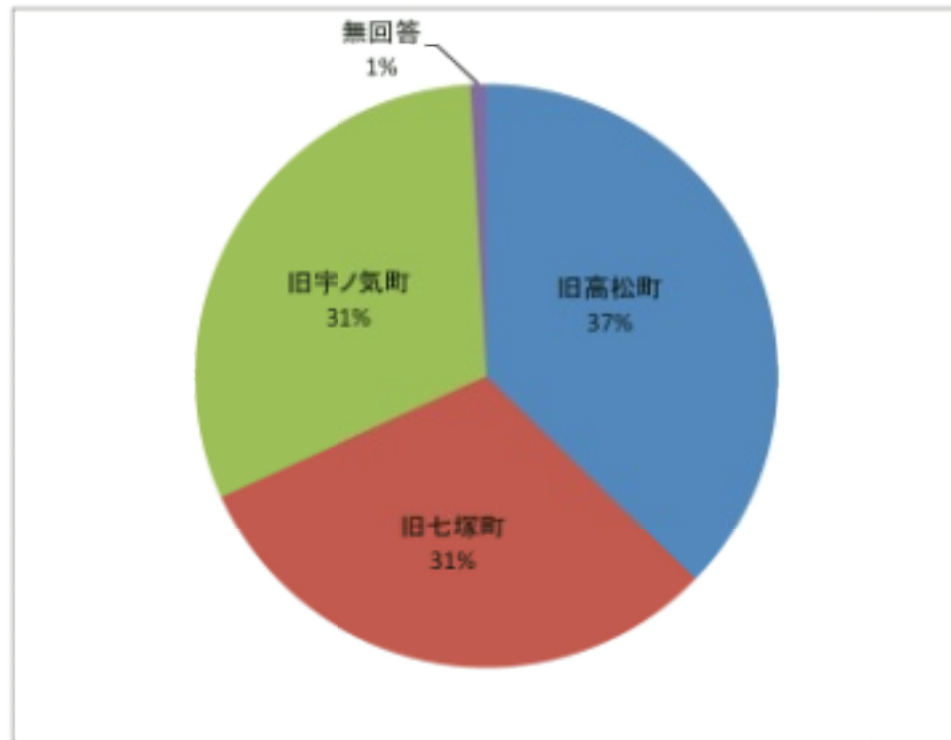
性別



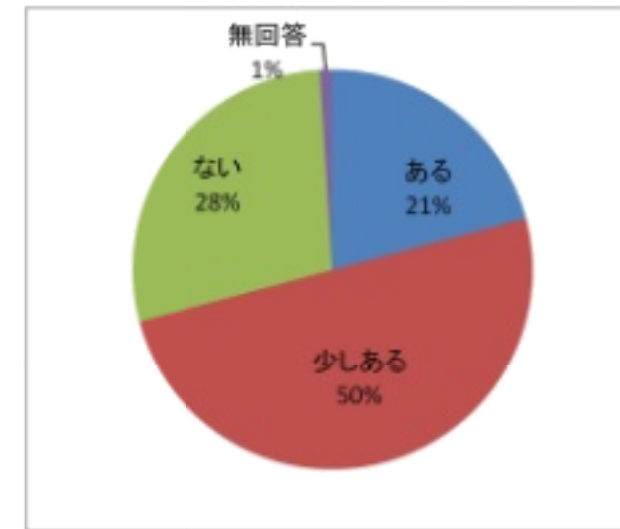
年齢



問2 あなたのお住まいについて教えてください。



問3 市議会に関心がありますか。



*「ある」が21%、「少しある」が50%と合わせて71%の方が、議会に対して関心を持っている。

主なご意見など(要約筆記)

>ある

- 行政をチェックし市政の監督指導する重要な役割を担って、市民の声を反映しなければならない。
- 大いにあるが、市民が参加できるようなシステムなどがあるのでしょうか？例えば、今回の市民アンケート・町内の新年会・会合などでの意見を町会を通じて、議会へ参考とする方法などがあれば良いと思う。

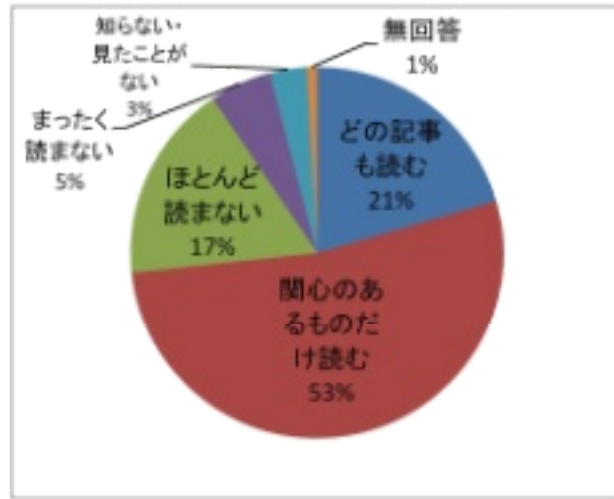
>少しある

- 自分の住まいする市の事なので関心はある。
- これまでの市議会の功績に対して、さほど関心の高い施策が見られず、興味がうすれつつある。
- どんな意見が出ているのか関心がある。
- 傍聴してみたいが、女性の人がいないですね？
- 4年ごとに選挙があり、市民の選んだ代表者の集団なので、期待を込めて「市議会に少し関心がある」にしました。誰もが、暮らしが良くなる事を願っています。

>ない

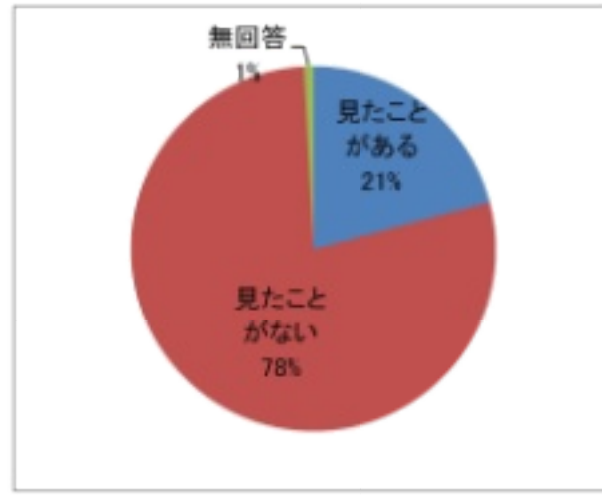
- 身近な所に議員の方がいない。
- どうせなにも変わらないから。
- 市議会に限らず、議員はなぜ議員になったのでしょうか？名誉職？権力欲？議員はだれのために仕事をしているのかわからない。

問4 「かほく市議会だより」を読んでいますか。



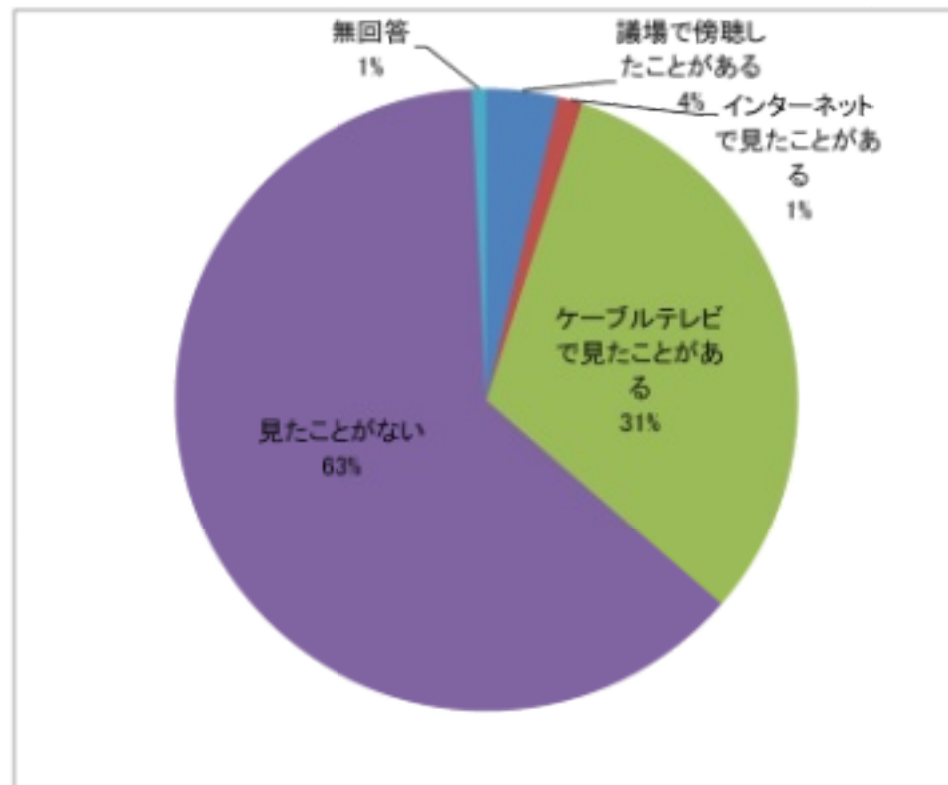
*「どの記事も読む」21%、「関心のあるものだけ読む」53%で、「ほとんど読まない」17%合わせて91%の方が少しでも見られている。

問5 かほく市のホームページにある市議会の内容を見たことがありますか。

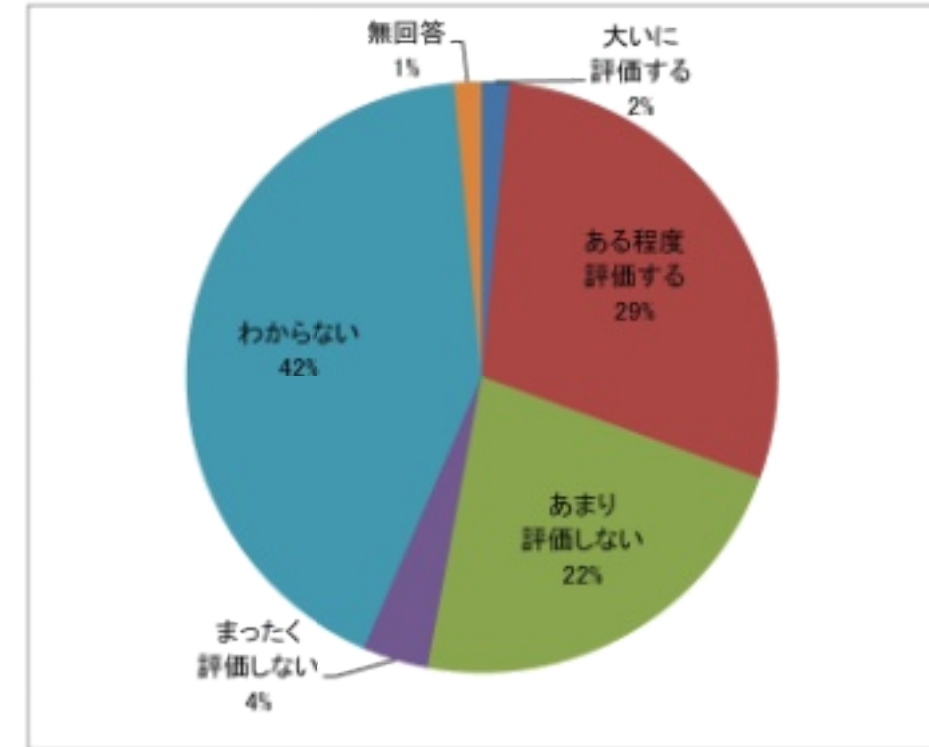


*「見たことがない」78%。回答いただいた40代以上の方は76%である。中高年の方々もインターネットはされていると思われていますが、ホームページを見られる方は少ない。

問6 市議会の本会議を見たことがありますか。



問7 現在の市議会をどのように評価しますか。



*「大いに評価する」と「ある程度評価する」を合わせると31%。「あまり評価しない」と「まったく評価しない」を合わせると26%。「わからない」と答えた方が42%を占め、「他市議会との比較できない」・「活動内容がわからない」などの理由から4割の方が「わからない」と回答している。

主なご意見など(要約筆記)

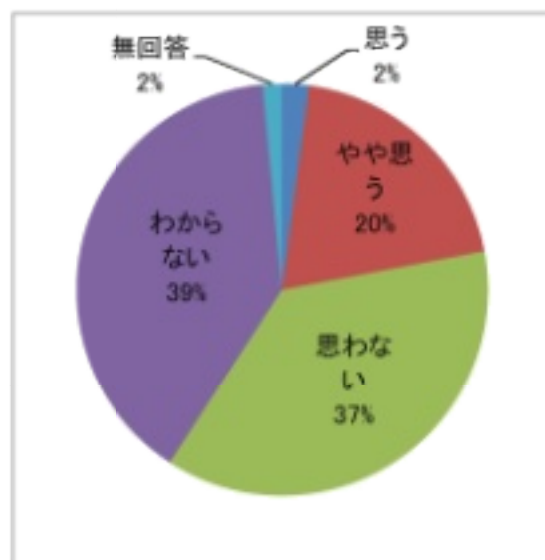
>ある程度評価する

- 活発に活動している方と、そうでない方が見受けられます。もっともっと市政に意見を反映させてほしいし、例えば前回質問された事が次回反映されるような協議をしてほしい。
- 今は当たり前前にテレビ中継を行っていてわかりやすい。公開されている事が評価できます。
- 議会だよりなどを読むと、一生懸命かほく市のために話し合っていると思うことがある。市の発展のために、地域の安全・安心のために頑張って下さい。

>あまり評価しない

- 全与党で緊張感がない。
- 活動内容がよく分からない。見えてこない。

問8 あなたの意見や市民の声が市議会に反映されていると思いますか。



*「思う」と「やや思う」で22%、「思わない」が37%の比率で「思わない」が約2倍を占めている。反面「わからない」39%あり、判断しにくい面もある。

主なご意見など(要約筆記)

> やや思う

- はっきりとわかりませんが、信じたいと思いますが反映されなくても、もっと市民の声を聞いた方が良いと思います。
- 減員は評価されると思います。それでも、一般市民の意見はなかなか反映されないのが現状です。

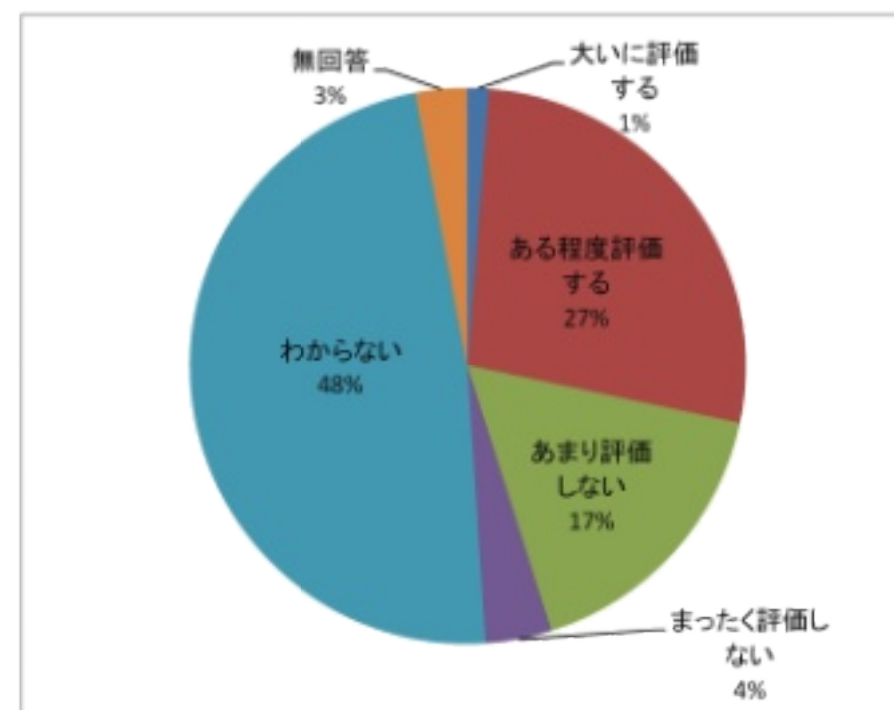
> 思わない

- 各議員は本当に市民の声を聞いて市議会に反映しているのか。形跡がなく、選挙のためにだけ、その場限りの活動をしているのでは。
- 民意を吸い上げる手段を考えて欲しい。大阪の橋下改革を注視している(議員の意識改革が必要)
- 議員にお願いしても、「聞いておく」「担当部署に話しておく」と言われるだけで、その後がない。反映されているとは思えない。
- 市議会が市民の声に積極的に耳をかたむけているという実感はあまりない。選挙の時だけは、異常に訴えているが、普段はどうなのでしょう？

> わからない

- 主婦が集って愚痴を言っているようではなんにもならないと思います。もっと市議会に関心を持つべきだったと反省しきりです。
- 市民の声をどんな手段で収集しているかもわからない。
- 一市民であって、議会を見たり、人の声をきかないから。
- 意見や要望など言ったことがないので市議会に反映されているのかわかりませんが、実際市民の声が議会に反映されているのでしょうか？ 反映されているとしたら、その声はどこへ(市議会議員？ 行政機関？) 向けて発信すればよいかわかりにくいです。

問9 市議会では従前より議会改革に取り組んできましたが、改革をどのように評価していますか。



*「大いに評価する」と「ある程度評価する」合わせて28%。「あまり評価しない」と「まったく評価しない」合わせて21%。同じ比率を示している。

議会改革の取り組みの評価についても「わからない」48%と「議会改革自体」があまり理解されていない。

主なご意見など(要約筆記)

> 大いに評価する

- よく取り組んでいると思う。

> ある程度評価する

- 現段階は、改革の第一段階である。改革の火を消さないよう、継続を願う。さもなくば、市民の気持ちは遠くへ行ってしまう。
- 平成18年度以降の主な改革に取り組まれた事項のみの項目でしか知識はありませんので、評価は難しいですが、努力しておられる姿勢は認められます。
- ケーブルテレビで議会を見ることが多いので、ある程度議会の様子が分かり、真剣さが見られる(市や市民のための意見がある)。

> あまり評価しない

- 本当に改革されているのか、あまり感じない。具体的なことを出してほしい。

> まったく評価しない

- どういった点の議会改革に取り組んできたのか、全く姿が我々市民に見えない。具体的な改革の成果を公表してほしい。

問 10 今後、市議会が改革に取り組む課題は何だと思いますか。ご意見をご記入ください。

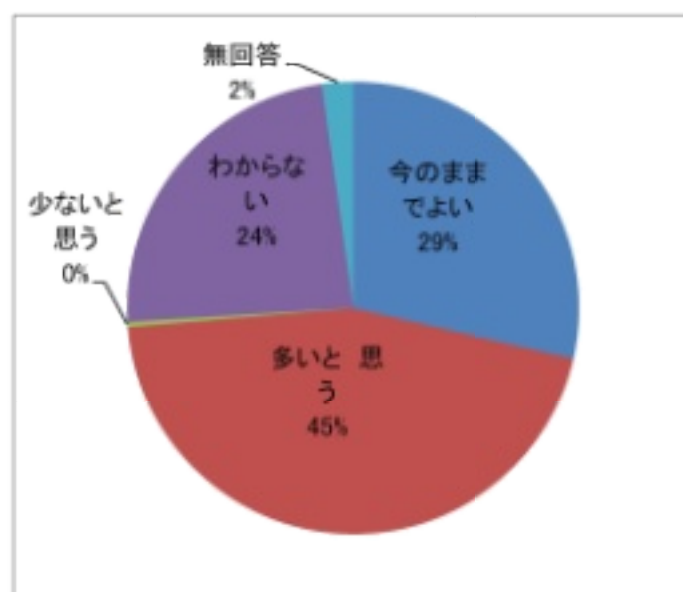
1. 議会が改革に取り組む課題として寄せられた意見

- ・議員定数（削減）
- ・議員報酬（削減）
- ・定例会などの土日祝日、夜間開催
- ・議会報告会、住民との会議
- ・議員の資質の向上
- ・二元代表制の徹底
- ・議会の情報公開

主なご意見など（要約筆記）

- 取りあえずは議員定数の削減で、それにより旧町の町民の考え方も違ってくるし、市の本当の改革も進むと思っています。
- 少数議員で会議する。
- 役所の職員に質問するだけでなく、議員が計画立案などの提案をする。
- 議員一人ひとりがもっと情報発信してください。なあなあの市議会ではなく、一人ひとりがきちんと主義主張を持って活発な議論を行う議会であってほしいです。
- 若い世代（有権者）の政治参加。かほく市のこれからについて、もっと若い世代の意見を取り入れたらよいと思います。市民と議会の距離を縮めていくこと。
(議会の見える化の一層の推進)
- 企業誘致や中小企業活性化に向けた取組み。
- 費用消化の研修ではなく、効果的で成果のあるものを実施する。
- 人口の増加と企業誘致、企業の誘致なくして人口の増加は難しい。
- 後世に残す物と、なくす物（廃止）の仕分け。
- 議員は名誉職でもあり、ボランティア精神でいてほしいです。
- 現在、改革された事もありますが、今後は特に子供、高齢者が安心して生活できるように、例えば身近に買い物に出掛けられる場所、又若者が地元で活躍出来る環境に取り組んで頂きたいと思っています。

問 11 現在の議員定数は 18 人ですが、議員数についてどう思いますか。



【参考資料】	(H23.4.1 現在)
かほく市	18 人(人口約 3 万 5 千人)
金沢市	40 人(人口約 46 万 2 千人)
小松市	24 人(人口約 10 万 8 千人)
白山市	28 人(人口約 11 万 3 千人)
加賀市	22 人(人口約 7 万 3 千人)
七尾市	22 人(人口約 5 万 9 千人)
輪島市	20 人(人口約 3 万 2 千人)
能美市	18 人(人口約 4 万 9 千人)
珠洲市	14 人(人口約 1 万 7 千人)
羽咋市	15 人(人口約 2 万 4 千人)
野々市町(市)	16 人(人口約 4 万 7 千人)

※白山市は次期選挙から 21 人となります。

*「今のままでよい」が 29%であり、「多いと思う」が 45%と半数近くの方が議員定数は多いと感じている。他市との比較から判断し、「多い」との意見も多く出された。

主なご意見など（要約筆記）

>今のままでよい

- 今の定数の方を、住民の代表として、きめ細かく聞き、話し合いしていけば、結果はどうあれ元気で時代に向かっていけるパワーが頂けると思う。
- 人件費などを考えると 18 人でよいと思います。
- 他の市町村との比較と同様であれば良いと思う。市民の代表者を安易に削減しないようにして下さい。今の時代、現状維持の人員で頑張るしかないと思います。
- 合併して 9 年、旧町で 18 人である。津幡・内灘は合併せず。決して多いとは思わないが減らせば良いものではない、広く市民の声を届けて欲しい。
- 幅広い年齢、性別の議員が集まるには適した数だと思う。

>多いと思う

- 市の人口に対して 18 人は多い。
- この規模の市に 18 人も議員は必要ないと思います。もう少し減らし、一人ひとりがしっかりと責任を持って、活動をしていかれた方が良いのではないのでしょうか。
- 合併は総務費の削減であり、職員はもちろん議員も仕方ないと思う。白山市のような地域とかほく市は違って対等な選挙が執行できる地域である。
- 野々市市は 2 万世帯で 16 名である。経費縮小の社会情勢のニーズを反映させてほしい。
- 人数を減らした方がよいと思う一方で、少ないと意見がかたよる危険性があるかもしれない。結局、今より 1～2 名少なくしたら良いのではないかと思う。
- 国会議員も削減の方向である。12 名ぐらいが適当であると思う。
- 小さい市人口・面積の割に議員は多い。羽咋、野々市にくらべてみてはいかがなものでしょうか？国会議員と同じです。80 人減を見習ってください。
- 人数は多ければよいわけではない。中身が大切なのであって、深く審議するには、人数がある程度少ない方が責任も増していく。

>少ないと思う

- 本当は人数では無く、歳費を削減して定数を増やし、より多くの声を議会に届ける事が大事だと思う。

問 12 議員定数が「多いと思う」「少ないと思う」を選ばれた方にお尋ねします。
 適当な議員定数は何人だと思いますか。

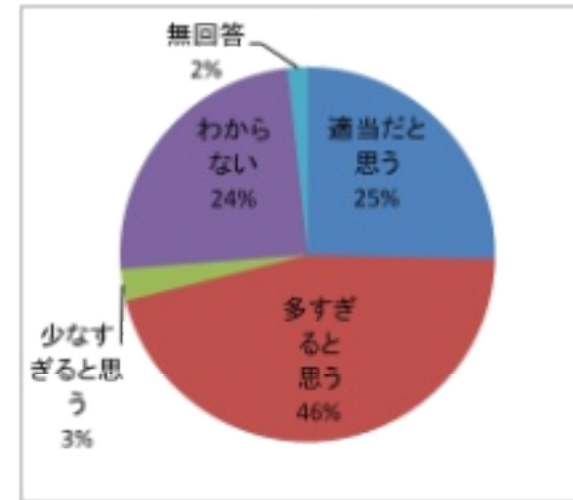
主なご意見など(要約筆記)

寄せられたアンケート結果

議員定数	集計数
4~5人	1
5人	1
7~8人	1
8人	1
9人	10
10人	54
10~12人	1
10~13人	1
10~15人	5
11人	1
12人	53
12~13人	2
12~14人	1
12~15人	3
12~16人	1
13人	3
13~14人	2
13~15人	1
14人	11
14~15人	4
15人	135
15~16人	2
16人	40
16~17人	1
17人	1
20人	1
市の人口/1000	1
無回答	467

- 10人 少数で効率よくわかりやすい市議会運営をすべき。
- 10~12人 議員の報酬が高いので、今の額ではこの程度で十分である。
- 11人 人数を減らし、報酬を上げ、個人の利益を優先する活動ではなく、市の発展を考えた活動をするべきである。
- 12人 人口で見ますと、12人でも、3千人に1人の割合になりますので、他の都市でも、多い方だと思います。
- 12人 議員1人当り人口は、金沢市約11,500人、小松市約4,500人、白山市約4,000人、加賀市約3,300人。かほく市を12人にすると、約2,900人に1人の議員となる。
- 14人 人口2,500人に1人の議員で良いと思う。
- 15人 公費の削減。野々市市なみにすれば11,12名位になります。年数をかけて、定数削減をお願い致します。
- 15人 少ない人数で内容の濃い議論をお願いしたい。一人ひとりの力を最大限に発揮してほしい。
- 15人 現在常任委員会が3つ有りますが、2つでは範囲が広すぎ、集中審議が成り立たない。でも、3常任委員会を現在の6人から5人とすれば良い。
- 15人 市の人数はそんなに多くない。少ない議員の議会もある。多いと誰かがするだろうと、働かない議員も出てくるから。
- 16人 高齢化が進み、消費税論で日本中大変な時なので、少しでも報酬のコストダウンが出来ればと思います。
- 16人 一番低い市に合わせて議員さんに頑張ってほしいです。
- 16人 行政構造改革を断行する前に、率先して議員定数削減に取りかかる。
- 35人 かほく市の人口/1000人。多くの意見を出すため。

問 13 市議会議員の報酬は 337,000 円ですが、報酬についてどう思いますか。



【参考資料】(H23.4.1現在)

かほく市	337,000円
金沢市	670,000円
小松市	520,000円
白山市	430,000円
加賀市	430,000円
七尾市	381,000円
輪島市	380,000円
能美市	370,000円
珠洲市	340,000円
羽咋市	340,000円
野々市町(市)	331,000円

*「適当だと思う」が25%で「多すぎると思う」が46%と約半分を占める。

「多すぎると思う」の理由としては、活動日数と報酬額に対して単価が高いのではないかと意見や、改善策として、日額制・時給制にしてはどうかとの意見もあった。

主なご意見など(要約筆記)

>適当だと思う

- 石川県11市の中では、低い報酬だと思う。しかし、かほく市の財政を考えると適当だと思う。
- 他の市町と比べると多くはないから適当にしました。ただ、一般の会社員はそんなに多く頂いていない(不況)と思うので、自覚してほしい。
- 報酬を低くすると将来性のある人が議員に興味を示さなくなるのではと思う。

>多すぎると思う

- 市の財政のこれからを考えると、まず議員報酬を減らした方が良い。
- 自営業の人も多いので普通のサラリーマンに比べたら収入が多くなるのでは…ボランティア的にお願いします。
- 市民の高齢化及び正規雇用者の減少などで税金が減少。よって、日当制にすべき。議会のない時は自分なりの仕事で稼いでいる。
- 議員報酬は何を根拠に定められたものか? 1ヶ月の議会出席日数は何日あるのか? 年間何日あるのかかわからないが、1日に換算すると≒11,079円余りにも日額単価は高いのではないか?
- 日当制にすべきです。すでに実施している議会があります。

>少なすぎると思う

- 能力の高い人が目指す仕事にはなり得ないくらい低い報酬です。もう少し上げて、頑張ってやってもらいたい。
- もっと多くても良いと思う。議員報酬のみで生活していけるくらい支給し、議員活動に専念してもらいたい。ただし、議員数が現行よりも減少することが条件。

問 14 議員報酬が「多すぎると思う」「少なすぎると思う」を選ばれた方。適当な議員報酬は。

主な理由（要約筆記）

>少なすぎる

- もっと能力の高い人を議員にするためには、このくらい（毎月 33 万 7 千円）あってもいいかと思えます。

>多すぎる

適当な報酬 255,000 円

- 1ヶ月 25 日議会があるわけではないし、日給にしてもいいのでは？議員を仕事にしている人は少なく、副業の人、定年後で議員をしている人など多いと思います。

適当な報酬 250,000 円

- 市議会は毎日あるわけではないし、議員としての活動の量からするとこれ位の報酬額が適当だと思う。自営業などで他に収入を得ている方が多いのも理由。
- 平成 16 年の報酬ぐらいが良いのでは。
- 住民の平均給与にあった算出で、一考頂きたいと思います。一昔前の、名誉職意識を捨てて、ボランティア精神を持って活動されることを望みます。
- 毎月 30 万円以上の報酬はもらい過ぎ。一般企業の給料がなかなか上がる気配のない状況なのに、この金額は卑怯だと思う。それに、議員としての報酬とは別の報酬などをもらっている方もいるのであれば、もっと減らした方がいい。

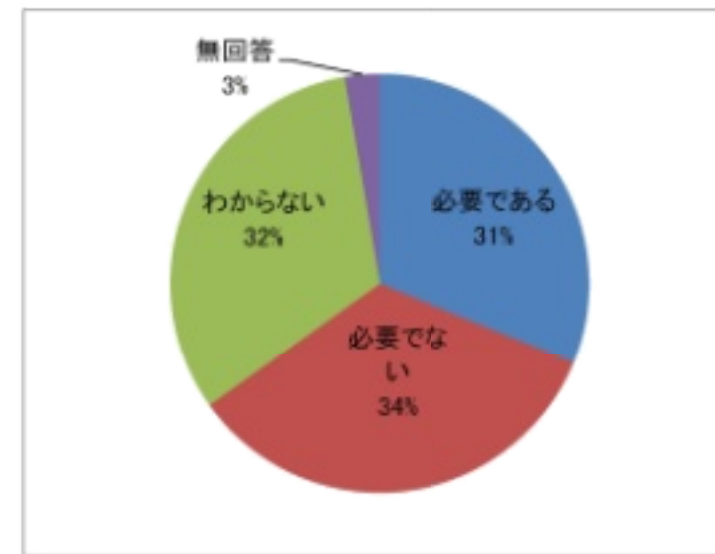
適当な報酬 20~30 万円

- 毎日毎日議会があるわけでもないし、研修旅行なども市のお金で行っているの。日当 8,000 円~1 万円として×議会開催日数。また、議員さんは本職を持っていると思うので。

適当な報酬 200,000 円

- 若い人にはもう少し払っても良いと思う。定年を迎えた人には少なくとも良いと思う、年金と合わせて生活できるくらいでいいのではないかな。ボランティアでもいいのではないかな。
- 議員は名誉職と考え、何もしない人が多すぎるように思う。ボランティアとまでは言わないが、手弁当で頑張る姿であるべきだと思います。報酬を減じることにより、真の政治家が生まれると思う。真にかほく市のことを考える人だけが残ると思う。

問 15 かほく市では現在、議員が調査研究のために必要な経費として政務調査費（議員 1 人月 2 万円）を交付しています。これについてどう思いますか。



【参考資料】 (H23.4.1 現在)

かほく市	20,000 円/月
金沢市	180,000 円/月
小松市	70,000 円/月
白山市	60,000 円/月
加賀市	80,000 円/月
七尾市	20,000 円/月
輪島市	200,000 円/年
能美市	50,000 円/月
珠洲市	20,000 円/月
羽咋市	20,000 円/月
野々市町(市)	20,000 円/月

* 「必要である」・「必要でない」・「わからない」がそれぞれ 3 割強の比率です。

問 16 政務調査費が「必要である」を選ばれた方、適当だと思う政務調査費は。

主な理由（要約筆記）

わからない（無回答）	673 人
実施支給すべき。	4 人
年額 30 から 40 万円、ただし出来高払い。	2 人
月額 5 万円 調査には経費は必要。多めに研修してほしい。	18 人
月額 3 万円 研究、資料収集などでこのくらい必要。	9 人
月額 2 万円 他の市町村に遅れを取らないためにも必要。	64 人
月額 1 万円 年間 24 万円は多すぎ、これくらいが妥当。	6 人

□その他の意見 22 人

- 資料購入や出張などで月 2 万円はありえない。最低 10 万円以上必要。
- 政務調査費は初めて知ったが、必要なことだと思う。
- 他の市と比較しても現在の額でいいと思う。
- 使途内容を公表すべき。
- 議員報酬を減らせば買ってもいいのでは。
- 議員の能力、資質を高めるための勉強費として必要。
- いろんな調査をして発表してほしい。

問 17 最後にこのアンケート以外で市議会へのご意見、要望などがありましたらお書きください。

主なご意見など（要約筆記）

- 市民にこのようなアンケートをする前に議員の方々は自分がなぜ市議に立候補したかをもう一度考え直し、報酬のため・仕事の一貫ではなく胸のはれる仕事をして下さい。本当に市政を考えられる人になってほしいです。
- 議会は市長の言いなり。市の提出した資料を呑み込むのではなく、良い意味での対立関係を保って欲しい。そうすることで市長、市職員の質向上につながる。
- 個々の議員の集まりだから、一人ひとりの議員が報告会を開くべき。市民と交わってこそ議員です。
- 若い議員や女性議員が必要です。その環境作りをしてあげて欲しい。
- 年に1回以上は各地域に出向き議会報告会を開催し、市民の意見や声を聞き議会に反映させるべきだ。議員のみなさんは選挙で「市民の声を議会に反映させる」と言っているが実践されていない。行動すべきだ。
- 行政は市民の生活に密着しているのでよく見えますが、議会はそうではありません。
「市民に開かれた議会」「市民に親しまれる議会」を目指し、活性化を図っていただければと思います。
- 市議会の取り組んでいる事など、若者にも興味を持ってもらえるように「わかりやすく」「親しみやすく」発信する事を心がけて欲しい。
- 「市議会だより」を読んでいます。どうして？なぜ？と疑問に思う事も多い。しかしそれを口に出せない市民が多くいる事をわかってほしい。

議会活性化に向け



京丹後市議会

議会改革先進地議会を視察
(議会運営委員会)



舞鶴市議会

フォーラム（公開討論会）、研修会などに積極的に参加し自己研鑽、自己啓発に努めています。



- 市議会傍聴を希望するが、曜日設定、時間が限られるため、行く機会が極めて少なくなる。土、日、月の開催や、夜間開催も検討して欲しい。
- 市長の言いなりで機能しない議員は意味がない。議員が行政に関する勉強不足。議員は自分の施策をしっかりと持つべきだ。本当に住民の目線で考えているのか。
- 津幡町議会は、通年議会を開会するとの事。かほく市も行なってはどうか。
- 少し前までの時代は、議員個人の利害で選挙に出ていたようですが、今はそんな時代では全くありません。能力のある人が選出され、活発討議して頂いたり、権力が大きいとされる地方自治体の長の暴走を止める必要があると思います。
- ケーブルテレビや「議会だより」で、議会の活動を広報・可視化している点は大いに評価します。更に充実する事を期待します。
- 一般の市民には、議員さんは選挙のときは大変張り切りますが、選挙後は何をされているか判りません。もっと親しく市民に接してほしい、そうすれば、市民の考えや市民の望んでいることも理解できるのではないかと思います。
- 選挙での公約に対し、どの程度動いて、変える努力をしたのか？ 議会での賛否にどの議員がどの票に投じたのか、議会だよりで公示してほしい。
- 毎号議会だよりを読んでいるが、議会でどういうことが行われているのかわかることができるので、ありがたく思っている。10代、20代が読みやすい内容で書いていただけると、若い世代が「議会ってこういうことしているんだ」と関心を持ちやすくなるのでは？と感じているので、幅広い年代が読みやすい内容になるよう考えていただきたい。